

横浜は大都市でありながら緑豊かな環境が残されています。横浜の緑を子どもたちの世代に引き継いでいくため、横浜市では、「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」を進めています。環境活動支援センターでは、横浜みどりアップ計画に基づき、森づくり活動団体への支援の一つとして、森づくり作業に関する研修を実施しています。



平成31年度 森づくり活動のための自然観察 講習会報告

平成31年度は、『春の樹木・野草30種』と『冬の野鳥30種』を実施しました。
楽しかった講習会の内容の一部をご紹介します。

春の樹木・野草30種

実施日：平成31年度4月19日（金）、4月21日（日）

場 所：新治市民の森

講 師：八王子市長池公園自然館園長 内野 秀重（うちの ひでしげ）

参加者：19日15人、21日15人



フィールドでの時間を最大限にとって頂きながら、植物の特性や樹林管理について、内野先生の豊富な知識と経験を踏まえた実践的なお話を、春に目覚めた植物を通して知る機会となりました。

参加者からは、植物の名前だけでなく、なぜそこに育っているか生えているのか、その場所との関係性が知ることができた。夏場の草刈りの方法に自信をもってやれそうだ。などのご意見を頂きました。